



SERVICE CLUB TO THE YMCA

Nagoya GRAMPUS

名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ
 NAGOYA YMCA 5-29KAMIMAEZU2-CHOME NAKAKU,
 NAGOYA 460 JAPAN



- ① 国際会長標語 In sharing we have forever “いつもわかち合いの心を”
- ② アジア会長標語 Think ASIA think Y' SDOM “考えようアジアとワイズ”
- ③ 日本区理事標語 Create a new age “創造しよう新時代”
- ④ 中部部長標語 伸ばそう中部にワイズの輪
- ⑤ 会長標語 温かい心で、まず右手をあげよう。

1994年 3月号

〈今月の聖句〉

偽預言者を警戒しなさい。彼等は羊の皮を身にまとってあなたがたのところに来るが、その内側は貪欲な狼である。あなたがたは、その実で彼らを見分ける。茨からぶどうが、あざみからいちじくが採れるだろうか。すべて良い木は良い実を結び、悪い木は悪い実を結ぶ。
 (マタイによる福音書 第7章15節~17節)

強調月間: L T

グランパストーク

「情報化時代」

滝川 眞充

現在情報が氾濫している中で私の仕事は、情報の収集が大きな役割を果たしています。毎日、新聞を6~8紙、週刊誌、月刊誌、各種業界誌等数十誌に日々目を通し、これはという記事は切り抜きしたりコピーをとったりして回覧しています。仕事柄、新規・話題店舗の紹介、小売業界、景気動向に関する事が多いですが同じ事柄でも紹介元が異なれば内容が正反対の事が多々あります。しかし、自分自身の目で見、体験した事は、違う内容で書かれていても「こんな見方もあるんだな」と思うだけで済みますが、偏った意見を鵜呑

みにして自分の意見として発言している人も世の中に多いのではないかと思います。

世の中は、「ダウンサイジング」、「マルチメディア」、「情報ネットワーク」等、情報がますます多岐にわたり、日常生活においても欠くことが出来ない状況です。情報で混乱しないためにも日頃から自分自身の価値観・感性を磨く事が大事であり、多くの人の話を聞いたり、「百聞は一見に如かず」で野次馬根性をもって機会があればその場へ足を運び、自分自身で確かめる事が大切だと思います。

これからも、ますます情報量、手段は拡大していきますが、それに惑わされないように、日頃から自分自身の研鑽に努めるとともに、大きな視野で積極的に行動することが大切なことだと思います。

(次号は林 勝博兄です3月18日までに吉田一へ)

1994年3月例会のご案内

第一例会

と き; 3月14日(月)19時~21時
 と ころ; 名古屋不二パークホテル
 TEL 962-2289

ドライバー: 滝川眞充君, アシスト: 荒川恭次君
 卓話: “国際社会の中の日本”
 講師: BUI CHI TRUNG氏

諸外国と様々な面で依存しあっている日本は、日常の暮らしから経済、文化まで国境を越えた交流・協力が行なわれます。その為、国際社会の中で、私たちはどのように参画するのかを共に考えて行きたいと思えます。

ブイ・チ・トルン氏はベトナムのご出身で、名古屋大学農学部留学、農学博士の学位を取得され、現在は豊田市国際交流協会事務局長として多方面に渡り活躍中です。

第一例会の欠席の連絡、及びゲスト同伴の連絡は食事の都合上必ずドライバーへ3月9日までにして下さい。

第二例会

と き; 3月22日(火) 19時~20時30分
 と ころ; 名古屋YMCA(上前津)

2月22日現在	例会出席状況				BFポイント		クラブファンド(2月)	
	在籍者	23名	第1例会	17名	当月・切手	—	ニコBOXノート	—
	例会出席者	17名	第2例会	10名	当月・現金	—	ファンド	—
	当月出席率	74%	部会他	一名	累計	—	合計	—

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う=

第一例会報告

カナダと中部地方とのかかわり

講師 R.P.W.(ボブ)メイソン氏(カナダ領事)

ドライバー 佐藤壽晃君

アシスト 木野村映君

世の中、新年会も終わり不景気風も寒さも一層厳しく身にしみる2月、当グランパスとして聖バレンタインデーの14日に総会を兼ねる第一例会を行いました。



今回はIBCの佐藤君の骨折りもあり在名カナダ領事メイソン氏を招いて卓話をしていただきました。当日のドライバー佐藤君は高校時代にカナダに交換留学生としてカナダへ行き以後10年間ほど住んで帰名した現在も英語が日本語よりも話しやすいとの本人の弁のごとく(妻君はフランス系カナダ人)その関係でカナダ領事が大変お忙しい中当クラブの卓話をしていただく事になりました。そもそもカナダといっても私達はアメリカの北隣の国、サーモン、かに、ロブスターなどの海の幸、またはカルガリーオリンピック、毛皮等ぐらゐのイメージしかなくメイソン領事のOHPを使つての説明では(注. 決して英語ではなく流暢な日本語)国土の広さは日本の約26倍、人口2,600万人で、イギリス連邦に属していて、元首は当然エリザベス女王です。又92年8月に、アメリカ、カナダ、メキシコで合意した北米自由貿易協定(関税撤廃など)にて人口3億6000万人、GNP 6兆ドルの自

由貿易国の一員でもあります。また主要言語は英語と仏語で10州の内の一つケベック州はフランス系住民が州人口の72%、フランス語を母国語とする人口85%を占めているとのことです。ケベック州は長い歴史と共通言語、文化を持ち民族として同一性を主張して歴史的にもカナダからの分離独立運動も盛んとのことです。日本との貿易関係では日本よりカナダへ、自動車、事務機器、音響商品、楽器、等で年間100億ドルあまり、またカナダより

日本への輸出は材木、穀物、海産物等で年間80億ドルとのこと、特に中部地区は日本よりの輸出はトヨタ自動車がある関係でその75%とのことです。

今後、メイソン領事としては、日本(名古屋)とのつながりを強めるためには、1)カナダへの旅行、2)カナダよりの来名、3)各種の見本市の開催、4)カナダ企業との合弁、金融投資の増加。等を拡大していきたいとのことです。

雄大な自然と豊富な資源、また歴史的にも古き良きフランスの面影を持ち、日本との経



済的つながりも強いカナダへ忙しい日本を離れ、ゆったりと旅行をされたらいかがでしょうか、きっとその国は疲れきった私たちの心をいやしてくれるでしょう。

約1時間、カナダの話をしていただいた後、領事は大変おいそがしく、ゆっくりと話をできませんでしたでしたが、最後に「なぜ、名古屋YMCAにはバスケットチームがないのか」と非常に残念がっておられました。

卓話後、次期役員決定についてのメンバーの了承を得、また16回目のフィリピンワークキャンプ（我がグランパスの連絡主事の木野村君が団長）のバックアップ等についての連絡後、21時散会となり各自寒風ふくなくネオン輝く街へと消えて行きました。

ゲスト 早川氏（荒川氏紹介） 浜島氏（三井氏紹介）

◎ 次期役員決まる

2月第一例会で総会を行い、1995年7月～1996年6月までの次期役員が決定しました。

（第一例会で宮木兄及び滝川兄より出された提案を第二例会にて協議の上決めたものです。）

会長	三井 秀和
副会長	林 勝博
書記	滝川 眞充・馬場寅太郎
会計	尾崎 史忠・丹羽 真清
EMC	油口 直広・阿部 一雄
YMCAサービス	荒川 恭次・高橋 栄造
CS・BF	加藤 道子・吉田 正
ファンド	服部 庄三・坂野 清治・滝川 眞充
プログラム	井川 幸吉・坂倉 洋・馬場寅太郎
ブリテン	内垣内登塁・吉田 一誠 坂口 功祐・木野村 映
IBC	池野 輝昭・佐藤 寿晃・阿部 一雄
会計監査	宮木常二郎

メンバー全員が役割り分担をして成り立つのがサービスクラブです。皆様のご協力をお願いします。

西副区大会

日本区が東・西の副区に分かれて行われる従来の日本区大会に代る副区大会（グランパスは西副区の中部に所属している。）が今年は熊本で開催されます。

と き：6月4日(土)14時～5日(日)12時

ところ：熊本市民会館

費用：登録費2万円（懇親会費を含む）

この他宿泊費と往復交通費：飛行機の場合往復約3万6千円（4月より下がる可能性有）が必要です。

各地のワイズが集まるこの大会はワイズメンズクラブの活動を理解し交流を深める為にも絶好の機会です。是非参加しましょう。

（3月第一例会で出席の可否を会長まで）

CS資金

	氏 名	切 手	現 金
1	阿部 一雄		
2	荒川 恭次	15枚	
3	井川 幸吉		○
4	池野 輝昭	38枚	
5	内垣内登塁		
6	馬場寅太郎		○
7	尾崎 史郎	19枚	
8	加藤 道子		
9	坂口 功祐	19枚	
10	坂倉 洋	18枚	
11	佐藤 寿晃		○
12	高橋 栄造		
13	滝川 眞充		○
14	丹羽 真清	18枚	
15	服部 庄三		○
16	林 勝博		
17	坂野 清治		○
18	三井 秀和		○
19	宮木常二郎		○
20	油口 直広		
21	吉田 一誠	8枚	○
22	吉田 正		○
23	木野村 映		○

中部部会のご案内

中部部会の案内が来ています。個人宛に例会で配布しました。(2月第一、第二例会)

未入手の方は木野村主事までお問い合わせ下さい。

開始日：8月27日、28日

場 所：庄川温泉観光ホテル(庄川峡)

2月第二例会報告

1) 3月2日第16回フィリピンワークキャンプ結団式でグランパスとして“きしめん”と“フルーツパンチ”を作りサービスすることを決定し当日の詳細について打合せた。

2) 同じくワークキャンプへフィリピン側より要請のあった野球道具(クラブ、バット)をグランパスとして寄贈することとして結団式当日に目録贈呈を行うこととした。

3) 1)と2)併せて約5万円ファンドより出費することを承認。

4) 2月27日(日) 治部坂高原スキー行を決定

5) 次期役員選出に際して第一例会で宮木兄、滝川兄より提案のあった件につき協議した。

宮木兄：休会扱いよりは本人の了承が得られれば引き続き会員として登録してもらい、但し副会長として選出はしないこととする。

当面の会計業務については早急に尾崎兄に引き継ぎを行うべく会長、連絡主事で調整することとする。

滝川兄書記の件、2人制として馬場兄を選出した。

ゲスト早川氏(荒川氏紹介) 西村氏(名古屋クラブ)

ハッピーバースデイ

メネット 6日 吉田 聡ま子

コメット 19日 宮木菜々子

23日 井川 英明

93-94 出席表

94.2.22

No	例 会 氏 名	12/5 第一例会	12/22 第二例会	12/28 忘年会	1/10 第一例会	1/25 第二例会	2/14 第一例会	2/22 第二例会	出席ポイント
1	阿部 一雄	○	○	○	○	○	○	○	18
2	荒川 恭次	○	○	○	○	○	○	○	9
3	井川 幸吉	○	○	○	○	○	○	○	15
4	池野 輝昭	○	○	○	○	○	○	○	14
5	内垣内登壘	○	○	○	○	○	○	○	8
6	馬場寅太郎	○	○	○	○	○	○	○	14
7	尾崎 史郎	○	○	○	○	○	○	○	15
8	加藤 道子	○	○	○	○	○	○	○	13
9	坂口 功祐	○	○	○	○	○	○	○	22
10	坂倉 洋	○	○	○	○	○	○	○	16
11	佐藤 壽晃	○	○	○	○	○	○	○	13
12	滝川 眞充	○	○	○	○	○	○	○	17
13	林 勝博	○	○	○	○	○	○	○	6
14	三井 秀和	○	○	○	○	○	○	○	20
15	宮木常二郎	○	○	○	○	○	○	○	6
16	油口 直広	○	○	○	○	○	○	○	13
17	吉田 一誠	○	○	○	○	○	○	○	25
18	吉田 正	○	○	○	○	○	○	○	19
19	高橋 栄造	○	○	○	○	○	○	○	3
20	丹羽 真清	○	○	○	○	○	○	○	17
21	木野村 映	○	○	○	○	○	○	○	20
22	坂野 清治	○	○	○	○	○	○	○	8
23	服部 庄三	○	○	○	○	○	○	○	7

1993-1994年度役員

会 長	坂口
副 会 長	林、内垣内
書 記	三井、滝川
会 計	宮木、尾崎
E M C	吉田(一)、吉田(正)
YMCA.S	阿部、井川
C.S B.F	荒川、馬場、坂倉
I B C	佐藤、池野
ファンド	滝川、高橋、尾崎、宮木
プログラム	林、油口、加藤、丹羽
ブリテン	内垣内、三井、 吉田(一)、木野村
直前会長	吉田一
連絡主事	木野村